

取扱説明書

LED スポットライト(一般屋内用)

保管用

施工説明付き

品番 NTN88007W NTN88007B

ランプ、スピーカーは別売です。適合表は 5 ページ「仕様」をご参照ください。

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。ご使用前に「安全上のご注意」(1~2 ページ)を必ずお読みください。取扱説明書は大切に保管してください。LEDフラットランプ、ワイヤレススピーカーには取扱説明書(保証書付)が付属されております。LEDフラットランプ、ワイヤレススピーカーの取り扱いや保証とアフターサービスについては、それぞれ付属の取扱説明書をご確認ください。ワイヤレススピーカーをご使用にあたってはスマートフォン・タブレットなどのBluetooth®機器が必要です。また壁スイッチも必要です。Bluetooth®ワードマークおよびロゴは登録商標であり、BluetoothSIG, Inc. が所有権を有します。パナソニックホールディングス株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

工事店様へ

この説明書は必ずお客様にお渡しください。
施工説明に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図表示で説明しています。(下記は図記号の一例です。)



警告

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



注意

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



警告

■取付面

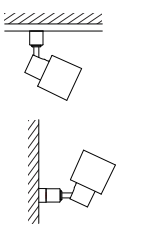
●指定の場所に取り付ける

守らないと、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

指定の取り付け場所

水平天井に取り付けた配線ダクト

傾斜天井、壁面横向きに取り付けた配線ダクト



必ず守る

■壁スイッチ

●適合するスイッチ、ライトコントロールを使用する

指定以外のスイッチ、ライトコントロールと組み合わせると、火災のおそれがあります。

【調光器非対応タイプ】のランプを使用の場合
調光機能がついた壁スイッチの場合は、
入切用(ON/OFF)スイッチに交換する。

× → ○ 調光器の取り外しが必要です。

【調光器対応タイプ】のランプを使用の場合
ご使用するランプの起動方式に適合した
当社製ライトコントロールを使用する。

●調光機能が付いた壁スイッチを使用する場合はワイヤレススピーカーを使用しない

火災のおそれがあります。



必ず守る



禁止

■配線ダクト

●次のような配線ダクトに取り付けない

不備があると、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



×ガタつく、破損、変形している配線ダクト

◎販売店、工事店に配線ダクト設置、交換を依頼してください。

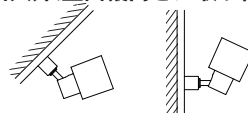
設置、交換には資格が必要です。

◎パナソニック製100V配線ダクトと組み合わせることを推奨します。

傾斜天井、壁面縦向きに取り付けた配線ダクト



禁止



◎この器具は一般屋内配線ダクトの天井面、壁面取付専用です。壁面及び傾斜天井の場合は、横向きに取り付けた配線ダクトに取付可能です。



×壁面取付で配線ダクトカバーが付いていない

(電気設備技術基準解釈第165条に準じていない)

◎ダクトカバーを必ず使用してください。
ダクトカバーは、別途お求めください。

壁面取付で取付高さが1.8 m未満

(電気設備技術基準解釈第165条に準じていない)

◎取付高さ1.8 m以上に取り付けてください。



取付高さが1.8 m未満

警告

■その他

- 器具に無理な力を加えない
器具が破損し、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
- ◎ぶら下がったり、体重をかけたりしない
- ◎ハンガー、小物などをぶら下げない
- 濡れた手で器具、配線ダクトにさわらない
感電のおそれがあります。
- アルカリ系洗剤は使用しない
強度低下により破損して、落下するおそれがあります。
- 音がひずんだ状態で長時間使用しない
スピーカーが発熱し、火災のおそれがあります。
- 心臓ペースメーカーを装着している方は装着部から22cm以内で本器を使用しない
本器からの電波がペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。
- 自動ドア、火災報知機などの自動制御機器の近くで使用しない
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故のおそれがあります。
- 病院内や医療用電気機器のある場所で使用しない
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故のおそれがあります。



必ず守る

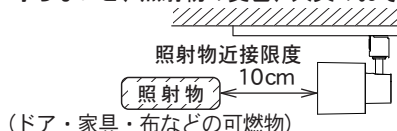


禁止



分解禁止

- 交流 100 ボルトで使用する
過電圧を加えると過熱し、火災、感電のおそれがあります。
- 異常を感じた場合や、ランプを交換しても点灯しない場合は速やかに電源を切る
異常状態が収まったことを確認し、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
- ランプは適合のものを使用する
間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災のおそれがあります。
- 照射物近接限度内にドア開閉範囲や家具などの可燃物が近づかないように注意する
守らないと、照射物の変色、火災のおそれがあります。



注意

- 照明器具には寿命があります。
設置して 10 年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
- ◎1年に1回は安全チェックシートに基づき自主点検してください。
- お手入れの際は電源を切る
通電状態で行うと、感電の原因となることがあります。
- 一般屋内用器具です。屋外や水気、湿気のある所、粉じんの発生する場所では使用しないでください。
絶縁不良による感電の原因となります。
- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない
やけどの原因となることがあります。
- ◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。



必ず守る

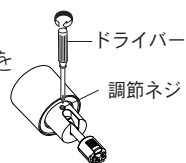
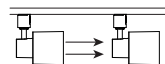


禁止



接触禁止

- 灯具を可動範囲以上に無理に動かさない
感電、落下によるけが、器具の変形、故障の原因となることがあります。
- 温度の高くなるものを器具の真下に置かない
火災の原因となることがあります。
- ◎器具の真下にストーブなどを置かないでください。
- 布や紙など燃えやすいものをかぶせない
火災の原因となることがあります。
- LEDを直視しない
目の痛みの原因となることがあります。
- 器具を照射しない
火災の原因となることがあります。
- 調節ネジを緩めすぎない
調節ネジを緩める場合は操作力を確認しながら緩めてください。
緩め過ぎた場合、器具が破損する場合があります。



施工前のご確認事項

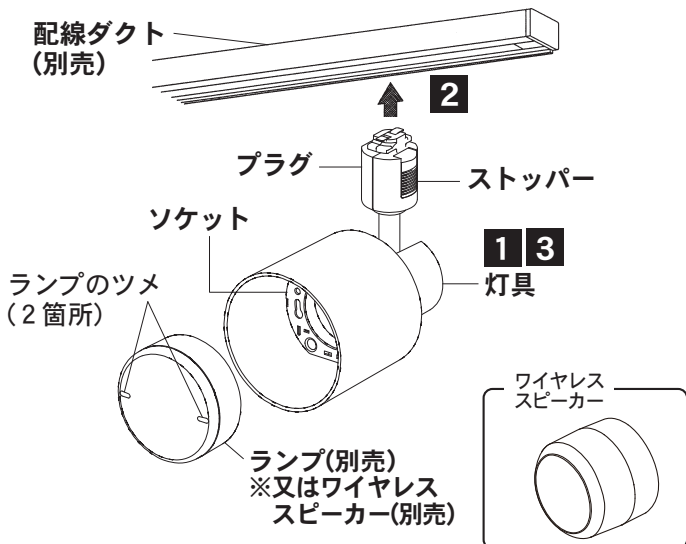
- ライトコントロールを使用しない場合は、必ず壁スイッチを設けてください。
点灯消灯させたり、ランプ交換やお手入れの際に電源を切ることができます。
- 調光機能が付いた壁スイッチとワイヤレススピーカーを接続しないでください。
- ほたるスイッチと接続する場合は1回路につきスイッチ3個まででご利用ください。
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、壁スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります)
- かたてにスイッチなど高機能スイッチを使用する場合は、ご使用するランプの起動方式に適合した当社製スイッチを使用し、接続方法はスイッチの取扱説明書に従ってください。高機能スイッチの適合および接続台数は、以下のWebサイトよりご確認ください。
■高機能スイッチのLED照明器具接続台数表 https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/haisen/switch_concent/pdf/daisu.pdf
- EEスイッチ、タイマースイッチなどの適合スイッチおよび接続台数は、以下のWebサイトよりご確認ください。
■EEスイッチ、タイマースイッチなどのLED照明器具接続台数表
<https://www2.panasonic.biz/jp/lighting/home/series/flat-lamp/yuragi/pdf/tekigouswitch.pdf>
- システム天井などの吸音性や防振性が低い天井に器具を取り付けないでください。
スピーカーの音漏れや振動が階上の床面に伝わりやすくなります。

【調光器対応タイプのランプをライトコントロールと接続して使用の場合】

- ご使用するランプの起動方式に適合の当社製ライトコントロールをご使用ください。
- 接続方法は、ライトコントロールの取扱説明書に従ってください。ライトコントロールの適合および接続台数は、以下のWebサイトよりご確認ください。■調光スイッチの調光可能型LED照明器具（LED電球を含む）接続台数表
<https://www2.panasonic.biz/jp/densetsu/haisen/keikaku/tekigo/tekigo.pdf>

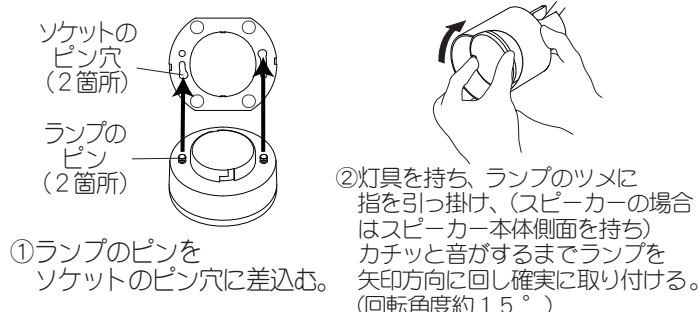
各部のなまえと取り付けかた

安全のため、電源を切ってから行ってください



1 ソケットにランプ、スピーカーを取り付ける

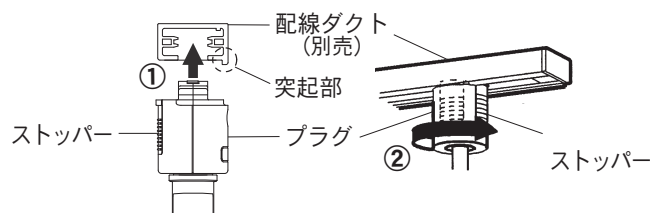
・イラストはランプ取付の例で説明しています。



2 配線ダクトに器具を取り付ける

天井付のダクトに取り付ける場合

- ① ストッパーを配線ダクトの突起の逆側に合わせる。
- ② プラグを右に90度回す。

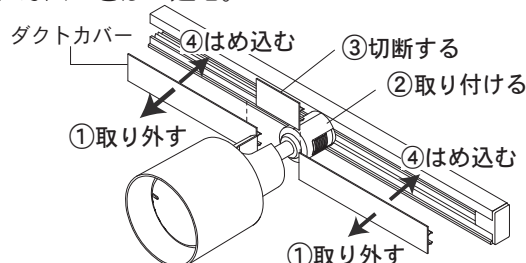


確認 ● 取り付け後ストッパーを下げずに回し外れないことを確認してください。

2 配線ダクトに器具を取り付ける(つづき)

壁付のダクトに取り付ける場合

- ① ダクトからダクトカバーを取り外す。
- ② 器具を取り付ける。(天井付のダクトに取り付ける場合と同じ)
- ③ 器具を取り付けた位置に合わせて、プラグ幅分のダクトカバーを切断する。(市販のプラスチックのこぎりで切断できます)
- ④ ダクトカバーをはめ込む。



確認 ● 取り付け後ストッパーを下げずに回し外れないことを確認してください。

取り外しかた

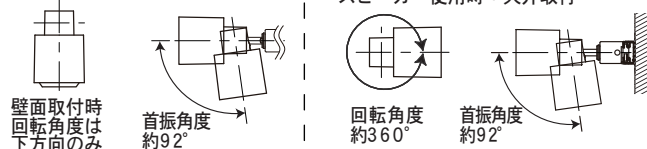
- ストッパーを押し下げて左に90度回す

3 灯具を操作し照射方向を調整する

可動範囲

・スピーカー使用時：壁面取付

・ランプ使用時：天井、壁面取付
・スピーカー使用時：天井取付



注意

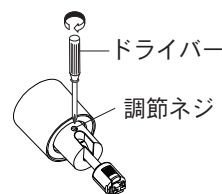
可動範囲以上に無理に動かさない
火災、感電、器具の変形、故障の原因となることがあります。
禁止 ワイヤレススピーカー使用時の壁面取付は下向き専用です
灯具の向きが変わる場合があります。

【灯具の保持力が低下した場合】

- ドライバーで調節ネジを締め付けてください。

注意

調節ネジを緩め過ぎない
調節ネジを緩める場合は操作力を確認しながら緩めてください。緩め過ぎた場合器具が破損する場合があります。



ランプなどを交換する

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- ランプの明るさが低下するとランプの寿命です。ランプを交換してください。
- 交換ランプは、取り外したランプの背面表示をご確認ください。
- パナソニック製ランプとの交換を推奨します。同じ種類、ワット数のランプでおすすめ以外のものを使用された場合、短寿命・故障の原因となることがあります。また、保証の対象外となります。
- ご使用以外のランプに交換される場合は、器具に適合するランプであることをご確認ください。適合するランプ、スピーカーは、5ページの適合表をご参照ください。ご使用のスイッチ、ライトコントロールとの適合も合わせて必ずご確認ください。



ランプなどの取り外し方法

- ① 灯具を下に向ける。
- ② 灯具を持ちランプのツメに指を引っ掛け、(スピーカーの場合はスピーカー本体側面を持ち) カチッと音がするまで矢印方向に回す。(回転角度約15°)



- ランプなどの取り付け方は、上記「各部のなまえと取り付けかた」1 参照。

注意 ランプを着脱する場合、ランプから手を離さないでください。落下によるけがのおそれがあります。

【器具自体の留意点】

- 点灯中や消灯直後、プラスチックの伸縮によるきしみ音が照明器具から発生することがあります。
- ランプが点灯しない、ワイヤレススピーカーが作動しない場合は、電源を切り、販売店、工事店、またはお客様ご相談センターにご相談ください。
- ランプ、ワイヤレススピーカーの機能に関するお取扱いや仕様は、ランプ、ワイヤレススピーカーの取扱説明書をご確認ください。
- ランプはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに明るさや光色が異なる場合があります。

【周囲の影響】

- 器具の近くでは、ラジオやテレビなどの音響、映像機器に雑音が入ることがあります。
- 器具のきわめて近くでは、リモコン機器(エアコンなど)のリモコンが動作しにくくなる場合があります。

【調光器対応タイプのランプ使用時の留意点】

- ランプ(調光対応)およびライトコントロールの取扱説明書をご確認ください。
- ライトコントロールと合わせて使用した場合、誤使用を防止するために配線ダクトへの識別表示などの対策をとってください。起動方式C B 1以外の照明器具や他の電気機器を接続すると故障の原因となります。
- 複数灯を同時に点灯させる場合、始動時間にバラツキが生じる場合があります。

【ワイヤレススピーカー使用時の留意点】

- 音楽を再生する場合は、NTN88004W、NTN88004Bの取扱説明書をご覧ください。
- Bluetooth® 機器や音楽、動画によっては、音割れや雑音が発生することがあります。その場合、Bluetooth® 機器側で音量をさげてください。
- Bluetooth® 機器側の音質調整で低域や高域を上げすぎると音がひずむことがあります。その場合、Bluetooth® 機器側の設定を調整してください。
- スピーカー部の壁スイッチがONの場合、音声停止時も待機時消費電力を消費しています。

【ワイヤレススピーカー使用時の周囲の影響】

- 水のかかる場所や直接油煙・湯気のかかる場所に設置しないでください。音質が劣化する可能性があります。
- スピーカーに磁気の影響を受けやすいものを近づけないでください。スピーカーの磁気の影響でキャッシュカードや定期券、時計などが正しく機能しなくなることがあります。
- スピーカーの音量を上げすぎるとスピーカーの振動が階上の床面に伝わりやすくなります。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。
適度の音量にして隣り近所へ配慮しましょう。
特に静かな夜間には窓を閉めるのも1つの方法です。



音のエチケット
シンボルマーク

周辺機器のノイズや障害物の影響を受けて正常に動作しないことがあります。

- 電波到達距離は、障害物のない水平見通し空間で約10mです。障害物や設置環境によっては電波到達距離が短くなったり、電波が弱くなったりします。
- 照明器具やスマートフォン・タブレットなどのBluetooth® 機器の近くで
 - 1) 携帯電話やPHS電話、スマートフォン・タブレットなどのBluetooth® 機器をご使用のとき
 - 2) 直流電圧で駆動するベルやモーターをご使用のとき
 - 3) 電子レンジなどの家電製品、パソコンやOA機器、無線LAN対応機器、電子タグ、その他2.4GHz帯の電波を使用する機器をご使用のとき
 - 4) マイクロ波治療器をご使用のとき
 - 5) 天井埋込形エアコンや天井吊りプロジェクターなどの金属製品を設置しているとき
- スマートフォン・タブレットなどのBluetooth® 機器と照明器具の間を間仕切りなどで遮っているとき
- スマートフォン・タブレットなどのBluetooth® 機器・照明器具の周りを家具や金属製のキャビネット・パーティション・ボードなどで囲んでいるとき
- テレビ、ラジオの送信所近辺の強電界地域、または近くに各種無線局のある場所でご使用のとき

【ワイヤレススピーカー使用時の電波について】

- 本器の使用周波数帯(2.4GHz)では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。
- 1. 本器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2. 万一、本器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合は、電波の発射を停止してください。

2.4FH1

2.4 : 2.4GHz帯を使用する無線機器です。

FH : F H-S S変調方式です。

1 : 電波干渉距離は10mです。

: 全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避不可です。

お手入れについて

電源を切って、ランプやその周辺が冷めてから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的（6カ月に1回程度）に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

確認

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。



警告



アルカリ系洗剤は使用しない

強度低下により破損して、落下するおそれがあります。

仕様

本体の品番をご確認いただき、品番にチェックをしてください。

本体品番	セード色	使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	口金
☐ NTN88007W	ホワイト	AC100V	50/60Hz共用	※ 8.4 W	※ 0.13 A	GX53 -1
☐ NTN88007B	ブラック					

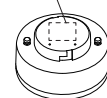
※消費電力、入力電流は組合せ可能な最大定格のランプを使用した場合です。

■適合表

適合ランプ (別売) LDF8 まで	LEDフラットランプ φ70 口金：GX53 -1 外径：70mm	LLD(2000・4000・2000M・4000M) (L・V・N) (CE1・CB1) LLD(2020・3020・2020M・3020M) (L・V・N) (CE1・CB1) LLD(2000・4000) (1・2・3・4・5) CQ1、LLD(4040) (2・4) CQ1 LLD(2000・2020・3000・3020) CU1 LLD(2000・4000) (L・V・N) CS1(※) LLD20207CM1、LLD(4000・3020) (L・N) CT1、LLD(2000・2020) LCT1 (※) FreePa(センサ)ランプと組み合わせて使用する場合は、 照射方向を真下に向けて設置してください。
適合スピーカー (別売)	ワイヤレススピーカー 外径：70mm	NTN88004(W・B)

- ランプの寿命は、40,000 時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)ランプの寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間、または全光束が点灯初期の70% に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。
- ランプ、スピーカーおよび器具本体の取扱説明書をよくお読みください。
- ランプ、スピーカーの取扱説明書には保証書が付いております。大切に保管してください。
- ランプの種類はランプの背面表示でご確認ください。
- 使用ランプと異なるランプと交換される場合、壁スイッチやライトコントロールなどの適合を必ず確認のうえ交換してください。
- 最新の適合ランプ情報は、Web サイトをご参照ください。■LEDフラットランプ適合サイト
<https://www2.panasonic.biz/jp/lighting/home/tools/search/flat-lamp/>

ランプ
背面表示



保証について

- 保証について…………… この商品の保証期間は1年間です。
消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について……… 保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。

パナソニック株式会社 ライティング事業部 〒571-8686 大阪府門真市門真1048

お問い合わせ先 パナソニック 照明器具・ランプ商品ご相談窓口 <https://sumai.panasonic.jp/support/>

0120-187-441(フリーダイヤル)【受付時間】月～土/9:00～18:00(祝日・三が日を除く) ※携帯電話からでもご利用になれます。

0120-872-460(FAX) Help desk for foreign residents in Japan Tokyo(03)3256-5444 Osaka(06)6645-8787 Open: 9:00-17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)